

長かった梅雨もようやく終わりを告げ、本格的な夏が到来しました。梅雨の間できなかつた水・プール遊びを思いきり楽しんでいる子ども達です。夏の感染症に気を付けながら楽しく過ごしていきましょう。

日射病 熱射病に 注意

外で強い日ざしにさらされて起こるのが日射病、蒸し暑い所に長時間いて起こるのが熱射病。総称して熱中症といいます。

予防のポイント♪

炎天下であそばない

日ざしが強いのは、午前10時ごろ～午後2時ごろ。この時間帯の外あそびは30分ほどで切り上げて。

ベビーカーは短時間で

ベビーカーは、アスファルトの照り返して熱がこもりやすいです。長時間の移動は避けましょう。

外と家との温度差に注意

涼しい室内から急に気温の高い外に出ると、体力が奪われて危険です。

子どもを一人にしない

子どもを車や部屋に一人で残さないで。クーラーをつけていても危険です。

つばの広い帽子をかぶる

頭だけでなく、後頭部や首も、日光から守りましょう。

こまめな水分補給

少量の水分を30分を目安に、こまめに飲ませます。

赤ちゃんの水分補給 どうしたらよいの？

大人に比べて子どもは汗かき。特に0～2歳のころは新陳代謝がよく、おしっこ回数も多いので、たくさんの水分が必要です。のどが渇いていても言葉で伝えられないこともあるので、大人が気を配ってあげましょう。

水分補給のコツ

- 水分は、吸収のよい湯冷ましや麦茶、番茶などがお勧め
- お散歩の前後や、あそびの途中も忘れずに
- 30分くらいに1度、50mlほどが目安
- 嫌がるときは、無理に飲ませなくて大丈夫。時間を置いてあげましょう

幼児クラスのお子さんも、水分補給をこまめに行いましょう。園ではこまめに声掛けをし、水分補給をしています。

7月の報告

7月は以下の感染症が出ました。

手足口病：乳児14名 幼児：1名

溶連菌感染症：幼児3名

29日(月)に幼児クラスを対象に、三者連携集会「夏の過ごし方」を行いました。

8月の予定

7日(水)14:00～ 園医健康診断(0・1歳児)

19日(月)・20日(火)9:00～ 身体測定(全園児)

爪切りについて

お忙しい中爪切りのご協力ありがとうございます。

園では引き続き爪の確認を行っております。

爪が伸びている場合、保護者の方にお声がけをしますので、ご家庭でも引き続きのご協力をお願いします。

虫刺されの手当て

蚊やハチに刺されることが心配な季節になりました。蚊に刺され、腫れが小さい場合は流水で洗いかゆみ止めなどを塗りましょう。腫れが大きかったりかゆみ強い場合は、受診をしたほうがよいでしょう。

園では希望者のみ市販の虫よけスプレーを使用しています。希望される方は、職員まで

また、かきこわしてとびひにならないように、爪は短く切っておきましょう。